

(参考) 専用ホームページに関する専門家へのヒアリング調査結果

専門家: Webマーケティング・プロモーションのプロ (購買意欲を喚起するための活動)
ソーシャルネットワーク・ホームページ開発者 (SNSを活用したHPを開発)

① 多くの人が使用しているのは、スマートフォン。パソコンは開かない、見ない。

- 「スマートフォン」に対応するホームページであることが必須。

② 多くの人が利用しているのは、LINE、Twitter、Facebook。

- 従来のホームページではなく、LINE、Twitter、Facebookを利用するのも一つの方法。

③ ホームページを活用した人的ネットワークづくりが成功している例は、少ない。

④ 交流が活発なホームページには、ユーザが投稿しあい、みんなでサイトを作り上げる仕組みがある。また、交流(投稿)すると、問題が解決できたり、褒められたり、共感を得ることができたりといった、「うれしいこと」が起きる仕掛けがある。

- 交流しながら、知識・技術を高める。

○ みんなでサイトを作り上げる交流の仕組み(例)

➢ 【クックパッド】料理のレシピサイト

- 料理のレシピを投稿する。
- レシピを見た人は、作った料理のレポート(写真+メッセージ)を投稿する。
- 人気のレシピには、多くの人投稿する。(うれしい仕掛け)

➢ 【YAHOO! 知恵袋】問題解決サイト

- 困った人が質問する。
- 質問を見た人が、自分の知識や考えを投稿し、回答・解決案を提案する。
- 質問者と回答者とのやり取りしながら問題解決する。
- 質問者は、回答の中からベストアンサーを選ぶ。(うれしい仕掛け)

➢ 【価格コム】

- 商品に対しての評価や感想(体験)等を投稿する。
- 商品の品質などについて議論する。

⑤ 交流を活発にするために、立場・性質の違う「黒子」を10人程度用意し、積極的に投稿・応答するなど「場を盛り上げる」努力をしている。

- 投稿には必ず答える。
- 場が荒れないように、会話をコントロールする。